

製品説明

概要

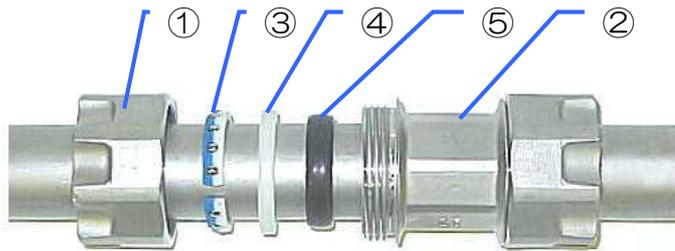


MJ型は、日本水道協会規格JWWA-G116の耐圧性・耐負圧性・浸出性を有した[スモールサイズ]の製品群です。

ステンレス鋼管との接合は、管の加工が不要で、継手内部に設けた[管ストッパー]により差込み寸法の計測も不要です。さらに、継手本体に設けた[ナットストッパー]により、締め付け確認が容易に目視できます。

また、MJ型継手一体型のステンレス製ボール止水栓は、日本水道協会規格JWWA-B140ステンレス止水栓の止水性能に適合した製品です。

構造



No.	部品名
①	ステンレス(SCS14)製ナット
②	継手本体(SCS14)
③	管止め金具
④	カバー(押し輪)
⑤	ゴムパッキン

ステンレス製ナットを締め付けることにより、カバー(押し輪)がゴムパッキンを継手本体内部側と管に圧着させ、水密性を保持します。同時に、管止め金具のボールを管に食い込ませ、管の抜け出しを阻止します。

性能

性能項目	性能	判定	性能項目	性能	判定														
鋼の耐圧性	水圧2.5MPa, 保持1分, 漏れその他異常なし。	合格	引抜阻止性	空気圧0.6MPa, 引張り速度2mm/min, 漏れ発生まで引張り, 引抜阻止力規格荷重内。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>[社内規格値] 引抜阻止力 (kN)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13</td> <td>1.9≦</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>8.0~13.0</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>9.0~14.0</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>10.0~17.0</td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>10.0~17.0</td> </tr> <tr> <td>50</td> <td>10.0~17.0</td> </tr> </tbody> </table>	呼び径	[社内規格値] 引抜阻止力 (kN)	13	1.9≦	20	8.0~13.0	25	9.0~14.0	30	10.0~17.0	40	10.0~17.0	50	10.0~17.0	合格
呼び径	[社内規格値] 引抜阻止力 (kN)																		
13	1.9≦																		
20	8.0~13.0																		
25	9.0~14.0																		
30	10.0~17.0																		
40	10.0~17.0																		
50	10.0~17.0																		
鋼の耐漏れ性	空気圧0.6MPa, 保持5秒, 漏れなし。	合格																	
耐圧性	水圧1.75MPa, 保持1分, 漏れなし, 抜出し量1mm以下。	合格																	
耐負圧性	減圧54kPa, 保持2分, 吸込みその他異常なし。	合格																	
浸出性	浸出性能基準に適合。	合格																	

品質管理装置

● 性能の部

- * 各種耐圧試験装置
- * 耐負圧試験装置
- * 繰返し加圧試験装置
- * 振動試験装置
- * アムスラー万能試験機

● 品質の部

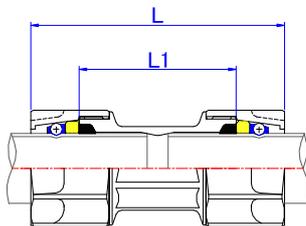
- * 高エネルギーX線透過検査装置
- * ガンマ線透過検査装置
- * 超音波探傷器
- * 磁気探傷器
- * アムスラー万能試験機
- * 各種硬さ試験機
- * エコーチップ硬さ試験機
- * シャルピー衝撃試験機
- * 超音波厚さ計
- * 表面粗さ計
- * 熱電対自動検定装置
- * レイアウトマシーン

- * 蛍光X線分析装置
- * 鋼中ガス分析装置
- * 炭素硫黄同時分析装置
- * その他化学分析装置

品 種

ソケット [型式 ; MJ - S]

JWWA G-90

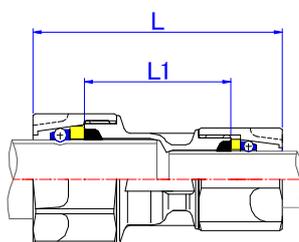


(mm)

呼び径	継手寸法	
	L	L1
20	84.0	52.0
25	84.0	52.0
30	112.0	70.0
40	112.0	70.0
50	112.0	70.0

異径ソケット [型式 ; MJ - RS]

JWWA G-90

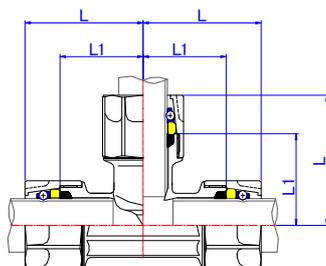


(mm)

呼び径	継手寸法	
	L	L1
20×13	79.0	47.0
25×20	85.0	53.0
30×20	102.0	65.0
30×25	102.0	65.0
40×20	107.0	70.0
40×25	107.0	70.0
40×30	117.0	75.0
50×20	107.0	70.0
50×25	107.0	70.0
50×30	117.0	75.0
50×40	117.0	75.0

チーズ [型式 ; MJ - T1]

JWWA G-90

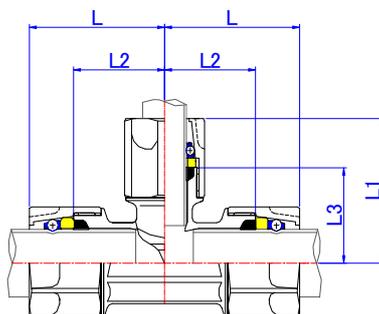


(mm)

呼び径	継手寸法	
	L	L1
20	54.0	38.0
25	58.0	42.0
30	76.0	55.0
40	79.0	58.0
50	82.0	61.0

異径チーズ [型式 ; MJ - RT]

JWWA G-90

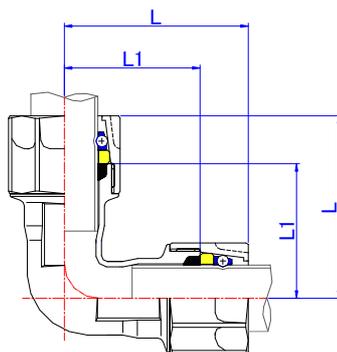


(mm)

呼び径	継手寸法			
	L	L1	L2	L3
25×20	58.0	58.0	42.0	42.0
30×20	76.0	62.5	55.0	46.5
30×25	76.0	62.5	55.0	46.5
40×20	79.0	67.0	58.0	51.0
40×25	79.0	67.0	58.0	51.0
50×20	82.0	71.0	61.0	55.0
50×25	82.0	71.0	61.0	55.0
50×40	82.0	82.0	61.0	61.0

エルボ [型式; MJ - L]

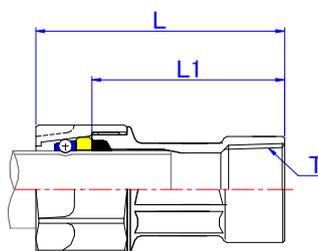
JWWA G-90



呼び径	継手寸法 (mm)	
	L	L1
20	61.0	45.0
25	64.0	48.0
30	81.0	60.0
40	86.0	65.0
50	91.0	70.0

めすアダプター [型式; MJ - AS]

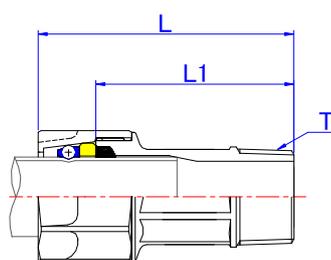
JWWA G-90



呼び径	継手寸法 (mm)		
	L	L1	T
20	71.0	55.0	Rc3/4
25	71.0	55.0	Rc1
40	97.0	76.0	Rc1-1/2
50	106.0	85.0	Rc2

おすアダプター [型式; MJ - ASO]

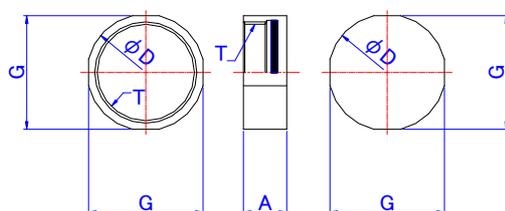
JWWA G-90



呼び径	継手寸法 (mm)		
	L	L1	T
20	71.0	55.0	R3/4
25	74.0	58.0	R1
40	97.0	76.0	R1-1/2
50	106.0	85.0	R2

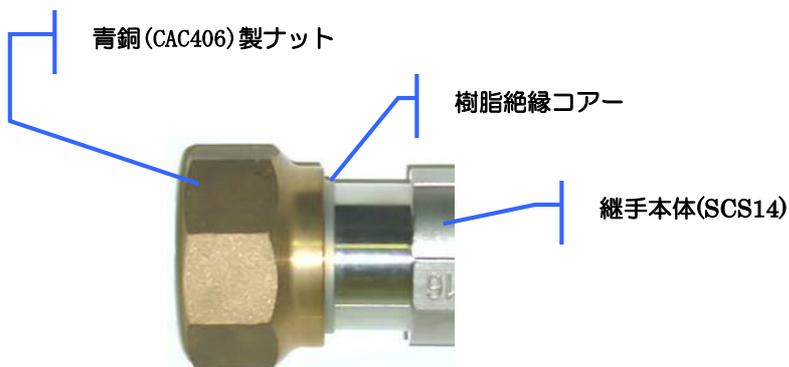
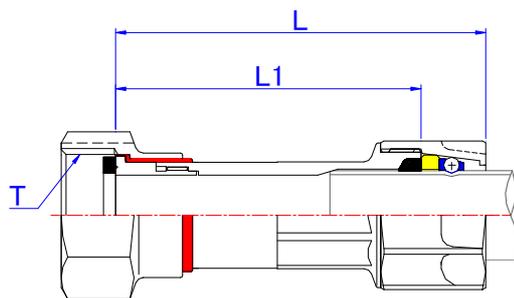
継手用キャップ [型式; MJ - C]

JWWA G-90

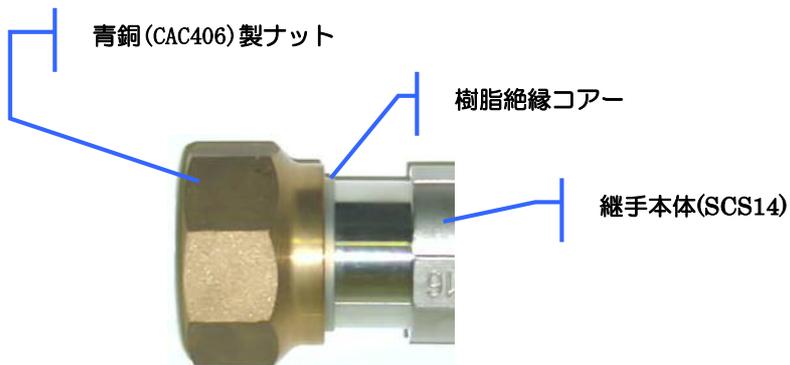
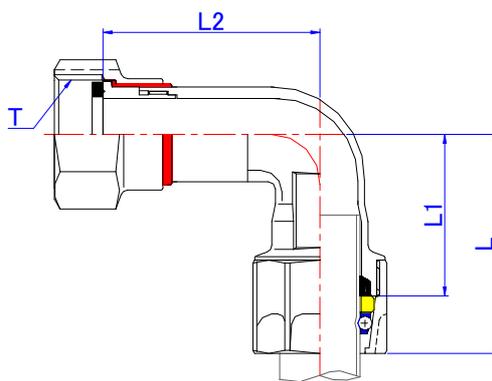


呼び径	継手寸法 (mm)			
	G	A	ϕD	T
20	37.0	14.0	38.0	M33-P2
25	44.0	14.0	45.0	M40-P2
30	57.0	17.0	58.0	M50-P2
40	65.0	17.0	67.0	M60-P2
50	70.0	17.0	72.0	M65-P2

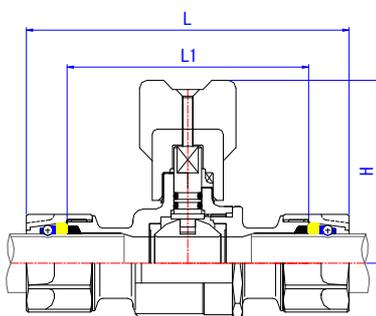
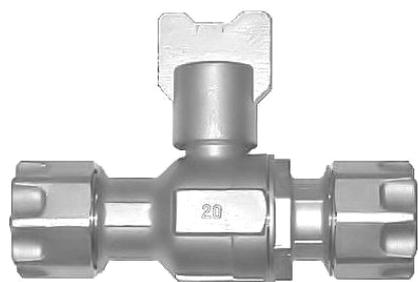
* 絶縁=異種金属接触腐食防止の意を指す。



呼び径	継手寸法 (mm)		
	L	L1	T
13N×20	91.5	75.5	G3/4 W25.8-14
20N×20	91.5	75.5	G1 W33-14
25N×25	91.5	75.5	G1-1/4 W39-14
30N×30	108.5	87.5	G1-1/2 W49-11
40N×40	108.5	87.5	G2 W56-11
50N×50	108.5	87.5	G2-1/2 -

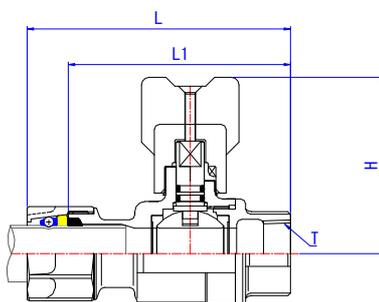


呼び径	継手寸法 (mm)			
	L	L1	L2	T
13N×20	61.0	45.0	60.0	G3/4 W25.8-14
20N×20	61.0	45.0	60.0	G1 W33-14



(mm)

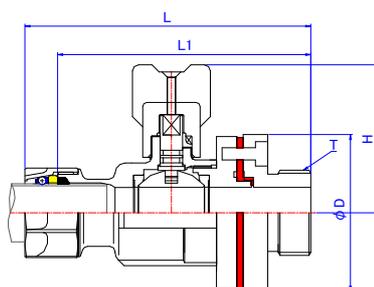
呼び径	止水栓寸法		
	L	L1	H
20	127.2	95.2	69.3
25	143.0	111.0	72.8
30	174.0	132.0	93.0
40	186.0	144.0	99.4
50	198.4	156.0	109.5



(mm)

呼び径	止水栓寸法			
	L	L1	H	T
25	115.0	99.0	72.8	Rc1
40	159.5	138.5	99.4	Rc1-1/2
50	173.9	117.0	109.5	Rc2

* 絶縁＝異種金属接触腐食防止の意を指す。

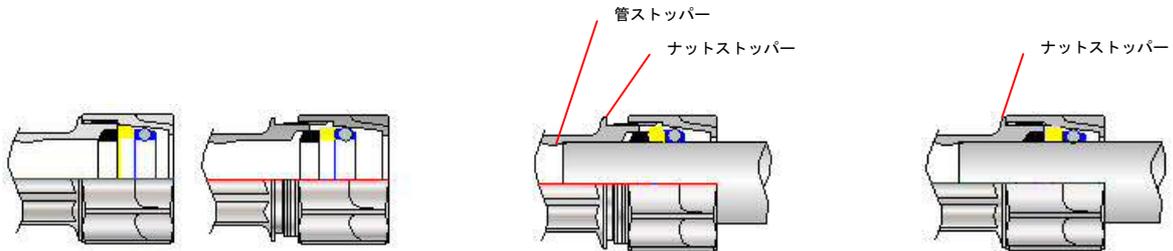


(mm)

呼び径	止水栓寸法				
	L	L1	H	φD	T
25	147.0	131.0	72.8	77.0	G1-1/4

接合

ステンレス鋼管・波状ステンレス鋼管との接合



継手のナットを適量ゆるめ、内部部品を少し遊ばせます。

管を継手内部の管ストッパーにあたるまで挿入し、ナットを十分に手締めをします。

ナットの端面がナットストッパーにあたるまで、パイプレンチ等で本締めをします。

* 参考管差込み寸法 ; 13Su, 20Su, 25Su ... 40 mm ・ 30Su, 40Su, 50Su ... 55 mm

MJ型継手によるステンレス配管の例外

既設ステンレス給水配管の緊急修理・分岐等の工事の場合、管ストッパーのない [BMJ型伸縮可とう式継手] を使用してください。

緊急修理の場合の例：
BMJ型ソケット
(BMJ-S)
* 管差込み寸法 61mm
(20Su~50Su 共通)



既設配管分岐の場合の例：
BMJ型異径チーズ
(BMJ-RT)
* 管差込み寸法 61mm
(20Su~50Su 共通)



⚠ 注意事項

- ・ 管端のバリは確実に取り除いてください。
- ・ 継手に管を接合する際、配管の芯ズレは直してください。
- ・ 継手内部の管ストッパーにあたるまで、管を挿入してください。
- ・ ナットと本体のネジのはめ合いは、確実に行ってください。
ネジが 1, 2 山程度しか入らない場合には、必ずはめ合いをやり直してください。ネジ噛みの原因となります。
- ・ ナットは必ず手締めをしてから、本締めを行ってください。
- ・ ナットの端面がナットストッパーにあたるまで、本締めを行ってください。
- ・ 継手部品の装着順序、方向を間違えないでください。

適用管種

水道用ステンレス鋼管(JWWA G115)
水道用波状ステンレス鋼管(JWWA G119)

呼び径	外径		厚さ	
	基準	許容差	基準	許容差
13	15.88	+0,-0.37	0.80	±0.12
20	22.22	+0,-0.37	1.00	±0.12
25	28.58	+0,-0.37	1.00	±0.12
30	34.00	±0.34	1.20	±0.12
40	42.70	±0.43	1.20	±0.12
50	48.60	±0.49	1.20	±0.12